

【起重機兼浚渫機部主要諸元】

型式 浚渫仕様	直巻能力 巻上ロープ速度 巻下ロープ速度 浚渫深度 グラブバケット	SKK-55012GDT-K 50ton 0~46m/min 0~100m/min 水面下鉛直最大 40m 軽量型12m ³ ×26ton ~ 重量型4m ³ ×42ton使用可能
砕岩仕様	使用可能重量	35ton: ディスクブレーキ・押さえローラー・自動停止装置付
吊物仕様	最大定格総荷重×作業半径 主巻: 定格総荷重×作業半径 (主56.8mジブ時) 使用フック 補巻: 定格総荷重×作業半径 (補62.8mジブ時) 使用フック	550ton×12.5m 285.0ton×20.1m ~ 50.1ton×55.0m 550ton、150ton 60.0ton×45.9m ~ 29.6ton×60.7m 60ton、13ton
一般仕様	ジブ長さ 原動機 動力伝達方式 旋回速度 起伏速度 操作制御方式 水平掘装置	28.0m、35.2m、42.4m、49.6m、56.8m 三菱重工エンジン・ターボチャージャー(株) S12R-T2MPTAW セット出力1500ps/1800rpm IMO二次規制対応、水冷式 開閉、支持、主巻: オメガドライブ方式 補巻、旋回、起伏、ホイップ、タガー: 油圧駆動方式 0~1.2rpm 0~55m/min エア、油圧、オメガドライブ電気制御 ディスクブレーキ制御

【船体部主要諸元】

【第七大福号】		
船体寸法	長さ (O.A) 長さ (P.P) 幅 深さ 甲板室寸法	74.0m 72.0m 25.0m 4.8m/4.0m/4.8m 操作室 L3.8m×B5.0m×H2.5m 1階L11.45m×B13.6m×H2.4m 2階18.4m×16.0m×2.6m
タンク容量	バラストタンク 飲料水タンク 重油燃料タンク 軽油燃料タンク 冷却清水タンク	284m ³ ×2 215m ³ ×2 108m ³ 108m ³ 162m ³ ×2
補機設備	主発電機 補助発電機 スラスター装置	400LSK×2台 IMO2次規制対応品 125ESK×1台 蓄電池システム ポンプジェット装置SPJ57N スラスト能力2TON 電動機257KW 設置台数×2台
甲板機械	スパッド装置 (固定式) アンカー操船ウインチ	1300角×28.0m 3本 機側操作及び操作室遠隔操作盤 ピンローラージャッキアップ装置 ワイヤロープレス方式。 船首ウインドラス 単胴型 1G ×2台 ウインドラス 20/10T×9/18m/min 46mm×250m 機側操作のみ 船首ウインチ 横複胴型 2HD ×2台 ローブドラム 18/9T×10/20m/min 60mm×300m 機側操作及び無線遠隔操作 船尾ウインチ 横複胴型 1WD+1HR+1WE ×2台 ローブドラム 18/9T×10/20m/min 60mm×300m ワイヤードラム 18/9T×10/20m/min 38mm×400m 機側操作及び無線遠隔操作及び固定カメラ設置による監視
【第六福丸 (19G/T押船兼作業船)】		
船体寸法	全長 (LOA) / 垂線間長 (LPP) 幅 (B) 深さ (D) / 喫水 (d)	14.85m/12.9m 6.0m 2.07m/1.3m
原動機		三菱重工エンジン&ターボチャージャー(株) S6R2-T2MTK3L 1000ps/1406rpm×2機 IMO二次規制対応

〈ICTに対応した最新鋭の設備で、高精度・高効率な
施工を可能とする環境対応船〉

550ton吊クレーン 12m³グラブ兼用船

第七大福号

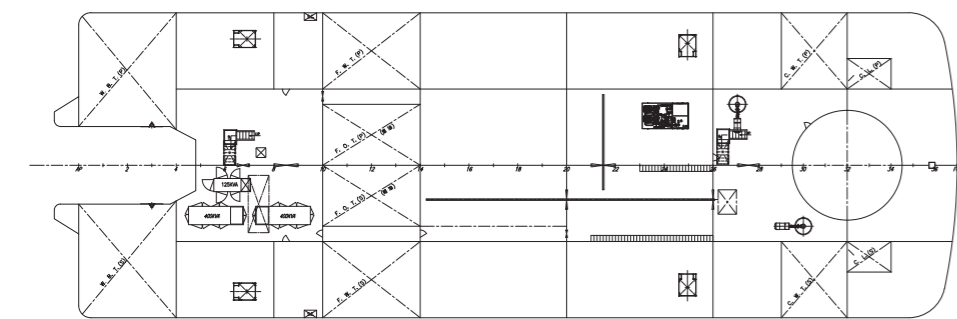
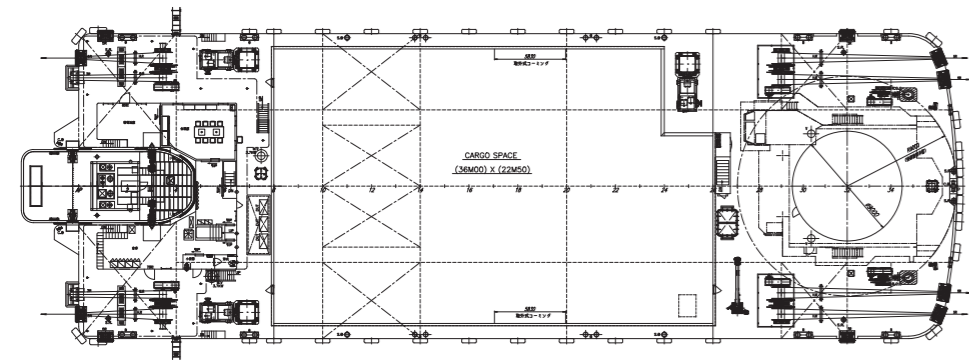
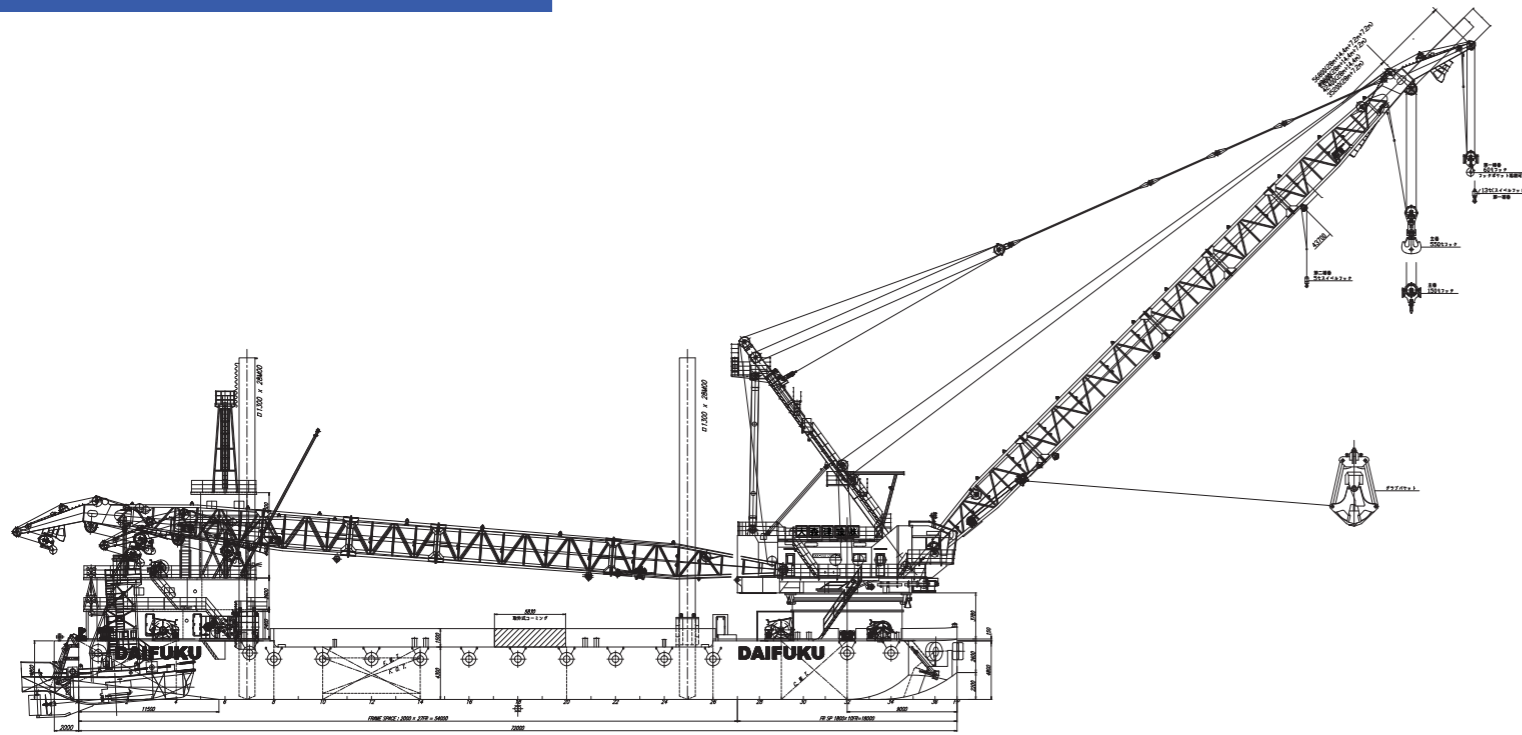


能代本社 〒016-0171 秋田県能代市河戸川字北西山48番地1 TEL 0185-54-3358 FAX 0185-55-1470
 秋田支社 〒010-0001 秋田県秋田市中通二丁目1-36番地 TEL 018-884-1275 FAX 018-884-1276
 八森本店 〒018-2604 秋田県山本郡八森字和田表121番地 TEL 0185-78-2211 FAX 0185-78-2847
 漁港事務所 〒018-2611 秋田県山本郡八森町八森字岩館38 TEL 0185-78-2661 FAX 0185-78-2452



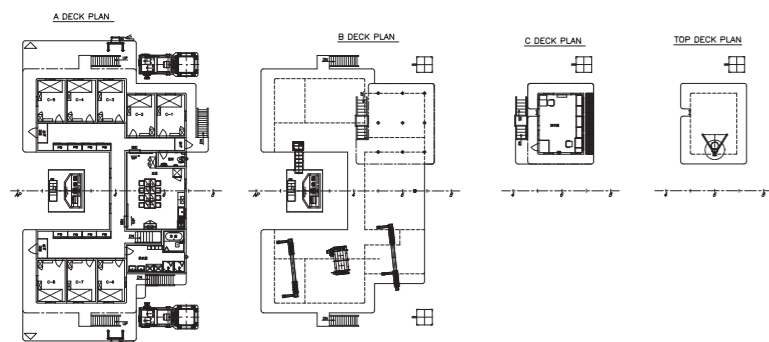
郷土を愛し、地域に尽くす
大森建設株式会社

第七大福号一般配置図



PRINCIPAL DIMENSIONS

LENGTH (O.A)	74 ^M 00
LENGTH (P.P)	72 ^M 00
BREADTH (M ^{LD})	25 ^M 00
DEPTH (M ^{LD})	4 ^M 80/4 ^M 30
CRANE	SKK-55012GDT-K



クレーン仕様

クレーン仕様時は全回転最大定格総荷重は**550ton吊**の能力を有します。
 最長ジブ56.8m/常用ジブ長49.6mでの吊物作業においては直巻50tonの主巻ドラムを用い、常時150tonフック(4本掛×複策)で作業可能です。

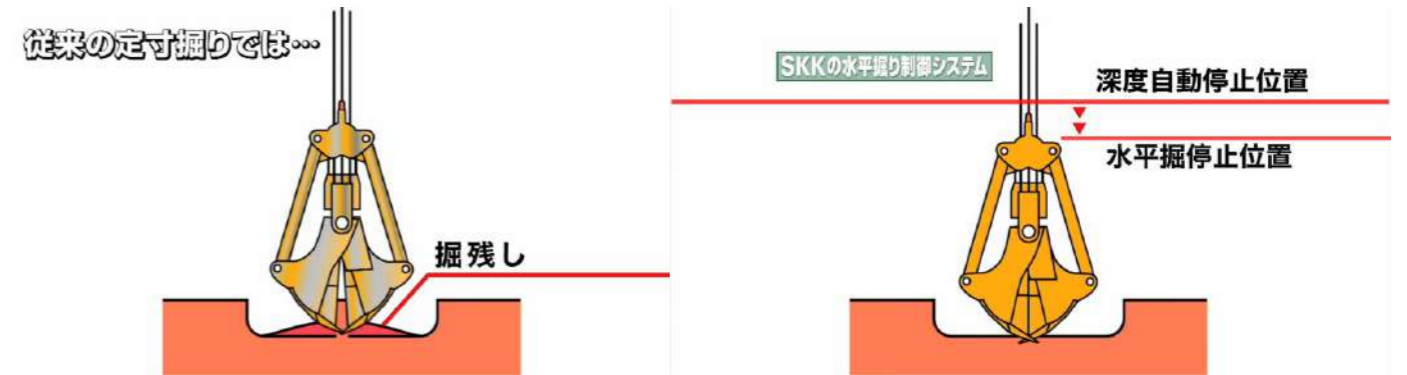
バケット仕様

グラブバケット仕様では軽量型12m³×26ton～重量型4m³×42tonのグラブバケットが使用可能です。

また、3本爪のブロック撤去バケットも装備し、100tonブロックまでの撤去を行えます。

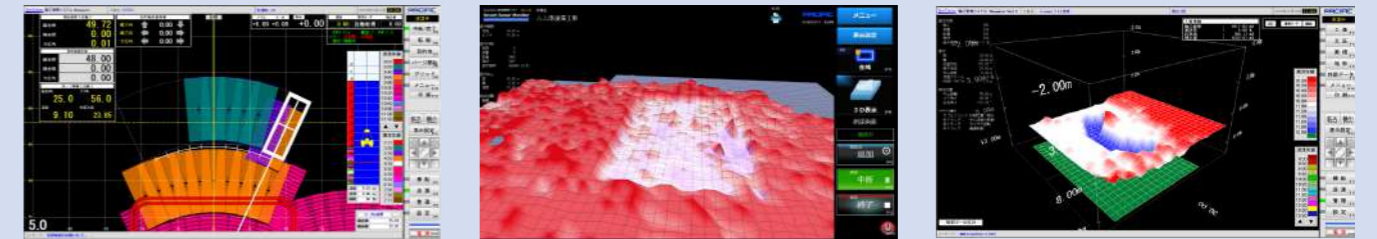
水平掘り仕様 水平掘り制御システム (深度補正機能付)

従来の浚渫作業で発生していた、バケット閉口軌跡に沿って中央部に残る山形の掘残し(定寸掘り)に対し、水平掘り制御では掘削跡が水平となるようにディスクブレーキを用いてグラブバケットを降下させることで、理想的な掘削軌跡(水平)に近づける制御を行い、余堀・掘残しを最小限にする高品質な浚渫を可能としています。



ICT活用工事対応施工管理システム SV-Navi

施工管理システムSV-Naviは、GNSSからの位置情報と方位情報の取得や、船体傾斜データや喫水データの取り込み、超音波促進システムSV-Sonarとの連動も合わせて、作業船の正確なリアルタイム位置管理、施工実績管理が行えます。
 施工実績の3次元表示機能や起工測量データ、浚渫計画データ、施工実績データを重ね合わせ表示機能があり、簡易的な土量積算も可能でICT活用工事に必要な機能を保有しています。



環境負荷対策船

IMO NOx二次規制対応エンジンの採用に加え、作業船に搭載した発電機の余剰電力をバッテリーに蓄電し、その蓄電された電力にて停泊時の電力充当や発電補助を行う「蓄電システム」を設備。
 加えて、最適な出力・船速で航行を可能とする省エネ運転支援装置「スマートクルージングアシスト(SCA)」や、スラスターも専用燃料が不要な電動式スラスターとすることで、蓄電システムと合わせて電力の有効活用・船全体での環境対応を実現しております。



SCA. 920 近距離通信機能

SCAにて取得したデータが、タブレット・PC等で、自動船内および近くの船舶間でモニタリング可能



- 920MHz帯の無線を使用しSCAとタブレットのダイレクト通信
- 船内どこでも、発電機データ・各種機器のモニタリング
- 近距離船舶間の位置情報、機関稼働データ・各種機器のモニタリング
- 最大15台のモニタリング